

- 1 令和元年台風15号に伴う入浴支援
- 2 北部方面隊総合戦闘力演習
- 3 旅団レンジャー13名誕生
- 4 募集広報支援（第5偵察隊）
- 5 サムライ・キラリ



令和元年台風15号に伴う 入浴支援



「熊乃湯」開設



野外入浴セット開設準備

～被災者のために 全力で支援～

台風15号の影響により千葉県一帯で大規模な被害が発生、19日（木）現在も約3万戸が停電、約5千戸で断水が続いており、被災に遭われた多くの方が避難所生活を余儀なくされています。

第5旅団（旅団長 小瀬陸将補）は、第7師団及び北部方面後方支援隊とともに被災地において、入浴支援任務にあたる第1北方入浴支援隊として、第5後方支援隊（隊長 大西1佐）から隊員16名、車両8両の派遣部隊を編成し、15日（日）午後5時、帯広駐屯地所在部隊の隊員及び各自衛隊協力団体の方々が見送る中、帯広駐屯地を出発しました。

派遣部隊は18日（火）朝、活動拠点である千葉市消防学校に到着後速やかに野外入浴所「熊乃湯」の開設準備を開始、午後3時から入浴支援活動を始め、利用された地域住民の方々からは「1週間ぶりのお風呂はとても嬉しい」など多数の感謝と喜びの声をいただきました。

旅団は、長期にわたり不自由な生活を余儀なくされている被災者の方々の目線に立った支援を心掛け、引き続き全力で入浴支援活動を行っています。

出発準備（資材積み込み）



帯広駐屯地出発



乗船（苫小牧西港）



最大規模の実動演習

～北部方面隊総合戦闘力演習～

第5旅団（旅団長 小瀬陸将補）は、9月1日（日）から9日（月）までの間、矢白別演習場において「令和元年度北部方面隊総合戦闘力演習」に参加しました。

本演習は、北海道各地の演習場及び駐屯地等を活用して、北海道全域にわたる作戦を演練する北部方面隊最大規模の実動演習であり、総合戦闘力を最大限に発揮した作戦遂行能力の向上を目的として実施され、第5旅団は、人員約1500名、車両約400両、航空機2機が参加しました。

旅団は、道東正面に侵攻する敵に対し支作戦正面として対処するための攻撃行動を演練するとともに、3コ部隊（第27普通科連隊、第5戦車大隊、第5高射特科中隊）の訓練検閲（第2次旅団訓練検閲）を実施し、受閲部隊の練度を評価し、更なる進歩向上を促した。

訓練検閲の実施にあたり旅団長は「指揮の要訣の実践」「戦闘力を組織化するとともに強靱性・持続性を発揮せよ」「基本基礎の確行及び安全管理に万全を期せ」の3点を要望するとともに、「各部隊が部隊長を核心とし、一致団結して任務を完遂することを期待する。」と訓示しました。



【旅団長 訓示】



【指揮官会議】



【敵の対空攻撃対処】



【隊容検査を受ける隊員】



【指揮所で活動する隊員】



【攻撃前進する90式戦車・隊員】



旅団レンジャー13名誕生 ～苦難を乗り越えて～

第5旅団（旅団長 小瀬陸将補）は、9月14日（土）、釧路駐屯地において「令和元年度旅団レンジャー徽章授与式（担任官 第27普通科連隊長 井川1佐）」を実施しました。

約3ヶ月間にわたる過酷な訓練に挑んだレンジャー学生13名は、全ての任務を完遂し、家族及び隊員等の盛大な拍手に出迎えられ帰還しました。



出迎えを受けるレンジャー学生



旅団長から徽章を授与された隊員

【最終想定】

3夜4日にわたる連続状況下、不眠不休で、己の気力と体力の限界に挑みつつ互いに励まし合い、最終想定を乗り越えました。



家族と記念撮影

募集広報支援

別海駐屯地広報班



別海駐屯地（司令 吉野2佐）は、9月1日（日）、中標津町で開催された「第32回じゃがいも伯爵まつり」において自衛隊帯広地方協力本部（本部長 濱本1佐）が行う募集広報活動を支援しました。

当日は約15,000人の来場者が訪れ、軽装甲機動車及び偵察用オートバイの展示に、普段見ることのない装備品の見学や写真撮影をする多くの親子連れで賑わいました。

駐屯地は、本イベントを通じて、自衛隊に対する理解及び募集基盤の強化を図ることができました。



～イベントのお知らせ～

第5旅団創立15周年
帯広駐屯地創設68周年記念行事
お待ちしております！！

陸上自衛隊
第5旅団創立15周年
帯広駐屯地創設68周年
記念行事

飛躍
新たな未来へ！

令和元年
9月29日
帯広駐屯地一般開放
午前8時30分～午後3時



第5化学防護隊前任上級曹長
准陸尉 姉崎 智樹

「問題意識」

「問題」はあるのではない。誰かが「問題にする事」によって初めて「問題になる」
だから「問題になる」前に問題を見つけることが必要
問題を意識させるには、次の4つが重要

- ①知識・経験をもっていること
- ②目的・目標が何であるかを知っていること
- ③それが自分の問題であると自覚すること
- ④それを自分が解決しなくてはならないと思う責任感

つい問題意識という便利な言葉を使ってしまうが、
という状態だと問題が見えやすいかが大事であると思う。

- ①原点に立ち返り
- ②いろんな角度から考えて
- ③固定概念に執着しない

私は、隊員を色々な視点でみて、見かけに囚われず、
何年か後の未来を見据えて最善を尽くし部隊の団結を
図りたい。

第5旅団司令部 医務官室

まつもと まゆみ
1等陸尉 松本 真弓

現職名	医務幹部
出身地	帯広市

好きな男性のタイプ	ユーモアあふれる健康な人
趣 味	人間観察（健康度チェック）
得意な料理	時短料理
お薦めお菓子	カルビー 黄金ポテト インカのめざめ

ダイエットには「残す
勇気」が
大切です♡

自衛官等募集中！

募 集 種 目		第1次試験
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)		10月19日(土)
防衛医科大学校医学科学生		10月26日(土) 10月27日(日)
防 衛 大 学 校 学 生	一般採用	11月 9日(土) 11月10日(日)
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	一般採用	令和 2 年 1月18日(土)

※詳しくは、下記の募集事務所へお問い合わせください。



・各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など情報が盛りだくさん！ぜひ「クリックを！」

お問い合わせ
資料請求先は

自衛隊帯広地方協力本部

帯広募集案内所 : 0155-23-8718
釧路出張所 : 0154-22-1053
北見地域事務所 : 0157-23-6826
網走地域事務所 : 0152-44-5743
中標津地域事務所 : 0153-72-0120
根室地域事務所 : 0153-24-3651
帯広地本募集課 : 0155-23-5882



第5旅団
ホームページ
第5旅団

検 索

